学校番号	210

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	第１学年	Revised POLESTAR English Communication Ⅰ（数研出版） クラウン　チャンクで英単語 Standard（三省堂）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生では英文読解の基礎力を身につけましょう。
・単語や文法の詳細にこだわるよりも、まずは文章の概要を理解しましょう。
・各レッスンには重要事項があり、授業で重点的に説明されます。積極的に音読練習をする等して出来るだけ授業内で理解して下さい。
・授業１回あたりに読む英文は、中学校と比べて格段に多いです。授業で勉強したことは必ず復習し学んだことを確実に自分のものにしていきましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・決まった表現でゆっくりはっきり話された天候・時間、物の値段など、日常的に必要なことがらについて、内容を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることができる。	コミュ英Ⅰ・英表Ⅰ①言語活動・行動の観察 ②記述の点検 （ワークシート、確認テスト、ペア・グループワーク等）	・絵・写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	コミュ英Ⅰ・英表Ⅰ ①行動の観察 ②記述の点検 （ワークシート、確認テスト、ペア・グループワーク等）	・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	コミュ英Ⅰ・英表Ⅰ ①定期考査 ②記述の確認 （ワークシート、確認テスト、ペア・グループワーク等）	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	コミュ英Ⅱ・英表Ⅱ ①行動の観察 ②記述の確認 （ワークシート、確認テスト、ペア・グループワーク等）

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	授業で学習し理解した英語文章のテーマに関心をもち、個人課題やクラス内で実施するグループ活動を通じて、課題の解決に貢献しようとする。	文章の内容や文構造を理解し伝えたい内容を考えた上で、英語で話したり書いたりしながら適切に情報を伝えることができる。	まとまった文章を聞いたり読んだりして、その内容を整理し理解することができる。	文章内の重要語句や文法事項を深く理解し、発展的な英文構造の知識を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元(配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
【読解】Lesson 1 (9時間)	・和食文化 ・語彙力	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめたワークシートを作成するため、グループまたはペアで話し合う。	・ペアワークやグループ活動を通じて、協力しながら発表内容を作成している。	・グループワークにおいて作成されたワークシートを評価
		「外国語表現の能力」			
		・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめる内容を作成し、グループまたはペアで発表し合う。	文内容を理解し、伝えたい内容を考えた上で、英語で話し又は書くことで適切に情報を伝えている。	・グループワークにおいて作成した内容をペアやグループで発表。その発表内容を評価。
		「外国語理解の能力」			
		・まとまった英文を聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・各パートの内容を理解してうえで、内容理解を演習やグループワークを通じて確認。	まとまった英文を聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・定期考査において読むこと及び書くことを包括的に評価
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・和食の歴史についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら文構造や事実関係を把握することができる ・新しい単語と基本単語を組み合わせて、英語の文の組み立てと単語力を見つける。	・本文中に用いられている意味や用法を確認する。 ・本文で出てきた単語を単語集で確認し発音する。	・重要語句や文法事項を深く理解し、より応用的な英文構造の知識を身につけている。 ・学んだ単語を使った英文を日本語から声に出して英語にできるようにする。	・定期考査において言語使用場面と働き考慮に入れながら知識をつけているかを判断する。 ・小テストと期末考査において判断する。
単元(配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
【読解】Lesson 2 (9時間)	・ペットボトルの歴史と環境問題 ・語彙力	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめたワークシートを作成するため、グループまたはペアで話し合う。	・ペアワークやグループ活動を通じて、協力しながら発表内容を作成している。	・グループワークにおいて作成されたワークシートを評価

		「外国語表現の能力」			
		・環境問題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめる内容を作成し、グループまたはペアで発表し合う。	文内容を理解し、伝えたい内容を考えた上で、英語で話し又は書くことで適切に情報を伝えている。	・グループワークにおいて作成した内容をペアやグループで発表。その発表内容を評価。
		「外国語理解の能力」			
		・環境に関する英文を聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・各パートの内容を理解してうえで、内容理解を演習やグループワークを通じて確認。	まとまった英文を聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・定期考査において読むこと及び書くことを包括的に評価
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・環境問題について日本が果たした役割についての英文を、適宜辞書も利用しながら理解し、文構造や事実関係を把握することができる ・新しい単語と基本単語を組み合わせて、英語の文の組み立てと単語力を見つける。	・本文中に用いられている意味や用法を確認する。 ・本文で出てきた単語を単語集で確認し発音する。	・重要語句や文法事項を深く理解し、より応用的な英文構造の知識を身につけている。 ・学んだ単語を使った英文を日本語から声に出して英語にできるようにする。	・定期考査において言語使用場面と働き考慮に入れながら知識をつけているかを判断する。 ・小テストと期末考査において判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
【読解】 Lesson 3 (9 時間)	・冒険家石川直樹の半生と目標実現の大切さ ・語彙力	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って自分の夢を説明することができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめたワークシートを作成するため、グループまたはペアで話し合う。	・ペアワークやグループ活動を通じて、協力しながら発表内容を作成している。	・グループワークにおいて作成されたワークシートを評価
		「外国語表現の能力」			
		・日本人による海外生活に関する文に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめる内容を作成し、グループまたはペアで発表し合う。	文内容を理解し、伝えたい内容を考えた上で、英語で話し又は書くことで適切に情報を伝えている。	・グループワークにおいて作成した内容をペアやグループで発表。その発表内容を評価。
		「外国語理解の能力」			
		・石川直樹氏の冒険に関する英文を聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・各パートの内容を理解してうえで、内容理解を演習やグループワークを通じて確認。	まとまった英文を聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・定期考査において読むこと及び書くことを包括的に評価
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・石川直樹氏が実現した夢についての英文を、適宜辞書も利用しながら理解し、文構造や事実関係を把握することができる ・新しい単語と基本単語を組み合わせて、英語の文の組み立てと単語力を見つける。	・本文中に用いられている意味や用法を確認する。 ・本文で出てきた単語を単語集で確認し発音する。	・重要語句や文法事項を深く理解し、より応用的な英文構造の知識を身につけている。 ・学んだ単語を使った英文を日本語から声に出して英語にできるようにする。	・定期考査において言語使用場面と働き考慮に入れながら知識をつけているかを判断する。 ・小テストと期末考査において判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
【読解】 Lesson 4 (9 時間)	ニュージーランドの一都市が文明とは離れた暮らしを守り続けるという内容 ・語彙力	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って文明について説明することができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめたワークシートを作成するため、グループまたはペアで話し合う。	・ペアワークやグループ活動を通じて、協力しながら発表内容を作成している。	・グループワークにおいて作成されたワークシートを評価
		「外国語表現の能力」			
		・PC 等に頼らない生活に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめる内容を作成し、グループまたはペアで発表し合う。	文内容を理解し、伝えたい内容を考えた上で、英語で話し又は書くことで適切に情報を伝えている。	・グループワークにおいて作成した内容をペアやグループで発表。その発表内容を評価。
		「外国語理解の能力」			
		・ニュージーランドの一都市に関する英文を聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・各パートの内容を理解してうえで、内容理解を演習やグループワークを通じて確認。	まとまった英文を聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・定期考査において読むこと及び書くことを包括的に評価
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ニュージーランド・Takapo 市についての英文を、適宜辞書も利用しながら理解し、文構造や事実関係を把握することができる ・新しい単語と基本単語を組み合わせて、英語の文の組み立てと単語力を見つける。	・本文中に用いられている意味や用法を確認する。 ・本文で出てきた単語を単語集で確認し発音する。	・重要語句や文法事項を深く理解し、より応用的な英文構造の知識を身につけている。 ・学んだ単語を使った英文を日本語から声に出して英語にできるようにする。	・定期考査において言語使用場面と働き考慮に入れながら知識をつけているかを判断する。 ・小テストと期末考査において判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
【読解】 Lesson 5 (9 時間)	世界的に有名な楽曲『アメージンググレース』にまつわる歴史やエピソードに関する内容	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・歌詞や映像など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使ってどのような曲なのかついて説明することができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめたワークシートを作成するため、グループまたはペアで話し合う。	・ペアワークやグループ活動を通じて、協力しながら発表内容を作成している。	・グループワークにおいて作成されたワークシートを評価
		「外国語表現の能力」			
		・当該楽曲が世界的に愛されている理由を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめる内容を作成し、グループまたはペアで発表し合う。	文内容を理解し、伝えたい内容を考えた上で、英語で話し又は書くことで適切に情報を伝えている。	・グループワークにおいて作成した内容をペアやグループで発表。その発表内容を評価。
		「外国語理解の能力」			
		・当該楽曲の成り立ちや日本との関わりに関する英文を聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・各パートの内容を理解してうえで、内容理解を演習やグループワークを通じて確認。	まとまった英文を聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・定期考査において読むこと及び書くことを包括的に評価

		「言語や文化についての知識・理解」			
		・歌詞に秘められたエピソードに関する英文を、適宜辞書も利用しながら理解し、文構造や事実関係を把握することができる ・新しい単語と基本単語を組み合わせて、英語の文の組み立てと単語力を見つける。	・本文中に用いられている意味や用法を確認する。 ・本文で出てきた単語を単語集で確認し発音する。	・重要語句や文法事項を深く理解し、より応用的な英文構造の知識を身につけている。 ・学んだ単語を使った英文を日本語から声に出して英語にできるようにする。	・定期考査において言語使用場面と働き考慮に入れながら知識をつけているかを判断する。 ・小テストと期末考査において判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
【読解】 Lesson 6 (9 時間)	ダイヤモンドの生産が世界紛争の根源となっているという内容 ・語彙力	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・絵、図など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って、このダイヤモンドが人々にもたらす影響を説明することができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめたワークシートを作成するため、グループまたはペアで話し合う。	・ペアワークやグループ活動を通じて、協力しながら発表内容を作成している。	・グループワークにおいて作成されたワークシートを評価
		「外国語表現の能力」			
		・『血のダイヤモンド』がもたらす悲劇を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめる内容を作成し、グループまたはペアで発表し合う。	文内容を理解し、伝えたい内容を考えた上で、英語で話し又は書くことで適切に情報を伝えている。	・グループワークにおいて作成した内容をペアやグループで発表。その発表内容を評価。
		「外国語理解の能力」			
		・『血のダイヤモンド』の生産と少年兵士の関係に関す英文を聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・各パートの内容を理解してうえで、内容理解を演習やグループワークを通じて確認。	まとまった英文を聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・定期考査において読むこと及び書くことを包括的に評価
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・『血とダイヤモンド』についての英文を、適宜辞書も利用しながら理解し、文構造や事実関係を把握することができる ・新しい単語と基本単語を組み合わせて、英語の文の組み立てと単語力を見つける。	・本文中に用いられている意味や用法を確認する。 ・本文で出てきた単語を単語集で確認し発音する。	・重要語句や文法事項を深く理解し、より応用的な英文構造の知識を身につけている。 ・学んだ単語を使った英文を日本語から声に出して英語にできるようにする。	・定期考査において言語使用場面と働き考慮に入れながら知識をつけているかを判断する。 ・小テストと期末考査において判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
【読解】 Lesson 7 (9 時間)	溶けないアイスクリームの発明にまつわる内容 語彙力	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・絵、図など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って、溶けないアイスクリームの発明について説明することができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめたワークシートを作成するため、グループまたはペアで話し合う。	・ペアワークやグループ活動を通じて、協力しながら発表内容を作成している。	・グループワークにおいて作成されたワークシートを評価

		「外国語表現の能力」			
		・発明に至る経緯を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめる内容を作成し、グループまたはペアで発表し合う。	文内容を理解し、伝えたい内容を考えた上で、英語で話し又は書くことで適切に情報を伝えている。	・グループワークにおいて作成した内容をペアやグループで発表。その発表内容を評価。
		「外国語理解の能力」			
		・大学生による発明物について聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・各パートの内容を理解してうえで、内容理解を演習やグループワークを通じて確認。	まとまった英文を聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・定期考査において読むこと及び書くことを包括的に評価
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・大学生の発送が大きな発明生んだとする内容を、適宜辞書も利用しながら理解し、文構造や事実関係を把握することができる ・新しい単語と基本単語を組み合わせて、英語の文の組み立てと単語力を見つける。	・本文中に用いられている意味や用法を確認する。 ・本文で出てきた単語を単語集で確認し発音する。	・重要語句や文法事項を深く理解し、より応用的な英文構造の知識を身につけている。 ・学んだ単語を使った英文を日本語から声に出して英語にできるようにする。	・定期考査において言語使用場面と働き考慮に入れながら知識をつけているかを判断する。 ・小テストと期末考査において判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
【読解】 Lesson 8 (9 時間)	日本の俳句が世界へ発信するメッセージに関する内容 語彙力	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・絵、図など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って、俳句が世界へもたらした影響について説明することができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめたワークシートを作成するため、グループまたはペアで話し合う。	・ペアワークやグループ活動を通じて、協力しながら発表内容を作成している。	・グループワークにおいて作成されたワークシートを評価
		「外国語表現の能力」			
		・俳句の魅力を基礎的な語彙を用いて話すくことができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめる内容を作成し、グループまたはペアで発表し合う。	文内容を理解し、伝えたい内容を考えた上で、英語で話すことで適切に情報を伝えている。	・グループワークにおいて作成した内容をペアやグループで発表。その発表内容を評価。
		「外国語理解の能力」			
		・俳句の歴史について聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・各パートの内容を理解してうえで、内容理解を演習やグループワークを通じて確認。	まとまった英文を聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・定期考査において読むこと及び書くことを包括的に評価
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・俳句という日本文化と世界をつなげた人物と彼の思いに関する内容を、適宜辞書も利用しながら理解し、文構造や事実関係を把握することができる ・新しい単語と基本単語を組み合わせて、英語の文の組み立てと単語力を見つける。	・本文中に用いられている意味や用法を確認する。 ・本文で出てきた単語を単語集で確認し発音する。	・重要語句や文法事項を深く理解し、より応用的な英文構造の知識を身につけている。 ・学んだ単語を使った英文を日本語から声に出して英語にできるようにする。	・定期考査において言語使用場面と働き考慮に入れながら知識をつけているかを判断する。 ・小テストと期末考査において判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
【読解】 Lesson 9 (9 時間)	一人の英国人青年の命に関わるメッセージについての内容 語彙力	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・絵、図など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って、世界に向けた青年のメッセージについて説明することができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめたワークシートを作成するため、グループまたはペアで話し合う。	・ペアワークやグループ活動を通じて、協力しながら発表内容を作成している。	・グループワークにおいて作成されたワークシートを評価
		「外国語表現の能力」			
		・自らの命について、基礎的な語彙を用いて書くことができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめる内容を作成し、グループまたはペアで発表し合う。	文内容を理解し、伝えたい内容を考えた上で、英語で話すことで適切に情報を伝えている。	・グループワークにおいて作成した内容をペアやグループで発表。その発表内容を評価。
		「外国語理解の能力」			
		・限られた命を精一杯生きた青年の人生を聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・各パートの内容を理解してうえで、内容理解を演習やグループワークを通じて確認。	まとまった英文を聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・定期考査において読むこと及び書くことを包括的に評価
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・生きることの意味を見出す青年の人生を、適宜辞書も利用しながら理解し、文構造や事実関係を把握することができる ・新しい単語と基本単語を組み合わせて、英語の文の組み立てと単語力を見つける。	・本文中に用いられている意味や用法を確認する。 ・本文で出てきた単語を単語集で確認し発音する。	・重要語句や文法事項を深く理解し、より応用的な英文構造の知識を身につけている。 ・学んだ単語を使った英文を日本語から声に出して英語にできるようにする。	・定期考査において言語使用場面と働き考慮に入れながら知識をつけているかを判断する。 ・小テストと期末考査において判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
【読解】 Lesson 10 (9 時間)	戦時中のカメラマンが残した写真が現代に伝える意味を考える内容 語彙力	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・絵、図など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って、写真が我々に語りかけるメッセージについて説明することができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめたワークシートを作成するため、グループまたはペアで話し合う。	・ペアワークやグループ活動を通じて、協力しながら発表内容を作成している。	・グループワークにおいて作成されたワークシートを評価
		「外国語表現の能力」			
		・O'donnell 氏の写真が現代に生きる我々に語る意味を、基礎的な語彙を用いて話し又は書くことができる。	・各パートの内容を理解してうえで、自分自身のことばでまとめる内容を作成し、グループまたはペアで発表し合う。	文内容を理解し、伝えたい内容を考えた上で、英語で話すことで適切に情報を伝えている。	・グループワークにおいて作成した内容をペアやグループで発表。その発表内容を評価。
		「外国語理解の能力」			
		・戦争と平和が隣り合わせだという内容を自分なりに整理し理解できている。	・各パートの内容を理解してうえで、内容理解を演習やグループワークを通じて確認。	まとまった英文を聞き又は読むことで、その内容を自分なりに整理し理解できている。	・定期考査において読むこと及び書くことを包括的に評価

		「言語や文化についての知識・理解」			
		・写真により間接的に伝える戦争の悲惨さを、文構造や事実関係を把握しながら理解することができる ・新しい単語と基本単語を組み合わせて、英語の文の組み立てと単語力を見つける。	・本文中に用いられている意味や用法を確認する。 ・本文で出てきた単語を単語集で確認し発音する。	・重要語句や文法事項を深く理解し、より応用的な英文構造の知識を身につけている。 ・学んだ単語を使った英文を日本語から声に出して英語にできるようにする。	・定期考査において言語使用場面と働き考慮に入れながら知識をつけているかを判断する。 ・小テストと期末考査において判断する。